

富山大学学術研究部社会科学系（経済学部）  
経営法学（民法） 教員公募

1. 部局名 学術研究部社会科学系  
経済学部経済経営学科
2. 職名および人員 助教（任期7年，再任可） 1名
3. 専門分野 経営法学（民法）
- 主な担当授業科目  
学部担当授業科目
- ・専門授業科目  
入門法学 - I・II，民法総則 - A・B，物権法 - A・B，  
債権法 I（総論） - A・B，債権法 II（各論） - A・B，  
家族法（昼間主コース），財産法 I，財産法 II，家族法，  
法学入門（夜間主コース）
  - ・その他授業科目（昼間主コース，夜間主コース）  
教養教育科目（共通科目「市民生活と法」），  
入門ゼミナール，基礎ゼミナール，専門ゼミナール，卒業研究
- ※この他，関連する科目をご担当いただく場合があります。
4. 応募資格
- ①大学院博士課程修了者または単位取得（いずれも見込みを含む），  
あるいはそれと同等以上の研究・教育能力があると認められる方。
  - ②科学研究費補助金等外部資金の獲得に意欲があること。
  - ③全学の数理・データサイエンス教育プログラムに積極的に寄与で  
きること。
  - ④地域貢献活動等，全学的活動に積極的に寄与できること。
  - ⑤日本語での授業が可能な方。英語での授業が可能であると望まし  
い。
  - ⑥入試業務等に携わる意思があること。
  - ⑦教養教育に貢献できること。
5. 採用年月日 令和7年4月1日以降のできるだけ早い日
6. 応募締切日 令和6年11月1日（金）17時必着

※応募状況によっては、応募締切日を延長する場合があります。

7. 応募書類

- ①履歴書（所定の様式を提出すること）
- ②著書，論文等の別刷り（コピー可）。提出のない研究業績は審査しません。公刊予定の研究業績については，編集者等による原稿提出済み証明書（様式自由）を付すこと。証明書のない研究業績は審査しません。
- ③研究業績目録（様式自由。「学術論文・査読付」，「学術論文・査読無」の順にすべての研究業績を記載し，各業績について400字程度の要旨を付け，また，主要業績3点について，タイトルの冒頭に○印を付すこと。原著論文について，応募者が「責任著者」である場合は，氏名の右に「（\*責任著者）」と記載すること）
- ④外部資金獲得状況一覧（科研費と科研費以外に分け，所定の様式に過去10年間の実績を記載し提出すること。実績がない場合はその旨記載し提出すること）
- ⑤教育実績書（様式自由。実績のある方のみ）
- ⑥最終学校の修了（見込）証明書，単位取得（見込）証明書または卒業証明書

8. 選考方法

応募書類による審査および面接  
（面接は，非対面形式により実施する可能性があります）

9. 応募先

〒930-8555 富山市五福 3190 経済学部総務事務室  
国立大学法人富山大学学術研究部社会科学系長（経済学部長）  
※ 封筒の表に「経営法学（民法）教員応募書類在中」と朱書きの上，書留郵便とすること。応募書類は原則として返却しません。

10. 問い合わせ先

- ①公募について  
国立大学法人富山大学経済学部総務課  
TEL 076-445-6401 E-mail ecosoumu@adm.u-toyama.ac.jp
- ②給与等について  
国立大学法人富山大学総務部人事課  
TEL 076-445-6524  
※ 問い合わせに際しては，「経営法学（民法）」に関する旨を明らかにしてください。

11. 備考

- ①提出書類の追加送付は原則として認めません。
- ②面接に要する経費（旅費，宿泊費，通信費等）は支給しません。
- ③提出いただいた書類に含まれる個人情報，選考および採用以外

の目的には使用いたしません。

- ④国立大学法人富山大学職員就業規則により定年は65歳です。
- ⑤国立大学法人富山大学では、年俸制（退職時に退職手当を支給する年俸制）を導入しており、本公募による採用者も年俸制を適用します。

**○富山大学では、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。**

富山大学ダイバーシティ推進宣言に基づき、全学的に女性研究者を含め多様な人材が活躍できるよう、教育・研究活動と生活の両立支援、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいます。

男女共同参画推進やダイバーシティの取り組みは以下 URL をご覧ください。

[ダイバーシティ推進センター] <http://www3.u-toyama.ac.jp/danjo/>

[富山大学ダイバーシティ推進宣言]

<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/gender-equal/>

**○若手研究者の積極的な応募を歓迎します。**